



1年学年だより

発行日：令和3年 1月 29日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：三浦 昌彦 NO. 8

新しい年を迎えて ～人とのかかわりを大切に～

校長代理 白田 淳子

「新たな年がスタートしました。2020年はオリンピック・パラリンピックイヤーです。また令和になって初めての新年、干支の最初の子年ということで、いろいろなことが新しく始まるようなワクワクした年明けとなりました。」昨年この学年だよりの書き出しです。この時に、2020年のこの社会の変化を、誰が予想できたでしょうか。それでも時間は刻々と進んでいきます。2021年の年明けを迎えました。南高附属中は開校10年目となり、4月には10期生を迎えることとなります。現在、神奈川県には緊急事態宣言が発令中であり、先行きが見えない状況ですが、そのような中でも、良い伝統や特色を生かしつつ、新しい社会の動きに対応できるようにチャレンジを続けていこうと思います。中高6年間の一貫した教育をさらに深めていくよう努力してまいりますので、これからもご理解、ご協力をお願いいたします。

さて、終業式でみなさんに「命が一番大事」と「価値を見出し、前向きに」を大事にしてほしいというお話をしました。誰にとっても今の状況は、苦しく、おもしろくないと思います。文句や愚痴を言って、うまくいかない理由をコロナのせいにして、投げやりな気分ですら何でもいいやと落ち込むのは簡単です。そんな中だからこそ、自分ができること、今だからやれることを見つけてみてはどうでしょうかと提案しました。年の初めにあたって、やってみようと思うことは見つかりましたか。どうせなら、前向きに、いつもならできないことにチャレンジしてみてください。

開校当初から行われている「校長代理面談」を、昨年12月に1年生全員と行いました。最初に、「この学校に進学して、よかったと思うことは何ですか。」と質問しました。大部分の生徒が、「先生やクラスメイトがすばらしい。話を聞いてくれるし、話が合う。」と答えてくれました。そんな素敵な人たちに囲まれて、自分はこの1年どう過ごしてきたでしょう。自分勝手な判断で、相手に嫌な思いをさせてしまったことはないでしょうか。逆に、周りの人から、傷つけられて、心にダメージを受けたことはなかったですか。どんなに優しい人でも、自分と違う人間ですから、傷つけようと思わなくても、意見が対立することだってあるはず。思う通りにはなりません。それでも、私はみなさんに「**人とかわる**」ことをおそれないでほしいと思うのです。

本校はコミュニケーションを大事にしています。コロナ感染予防のため、物理的な距離はとらなくてはいけませんが、心は接近してほしいです。せっかくこんな素敵な人たちがたくさんいる環境で生活できるのですから、人との関係の中でたくさんのお話を学んでください。

昨年の生徒のいない3か月は学校が暗く静まり返っていました。こんな状況でも、生徒や先生が関わりあうからこそ、学校の存在意義があると思います。人生の中で、心と体が一番成長する時期のみなさんと、ともに過ごせることを幸せに思います。



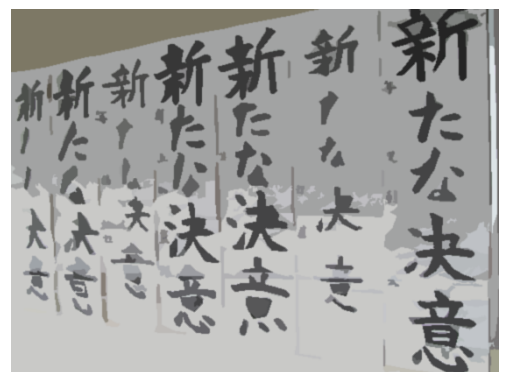
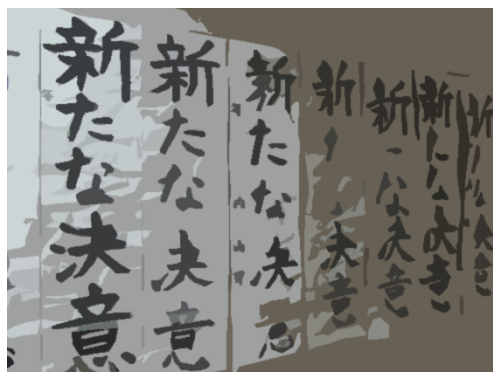
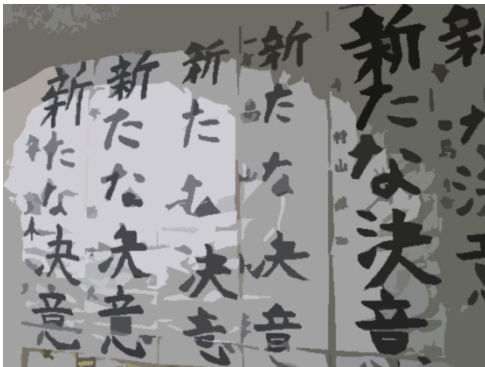
2021年が始まりました！

2021年がスタートして約1ヶ月が経ちました。9期生は寒さにも負けず、教室の換気をしながら、元気に学校生活を送っています。2021年は、9期生が初めて「先輩」と呼ばれる年となります。後輩から憧れられるような2年生となることを目指して、3学期も充実した毎日にしていきましょう。

校内書き初め大会が行われました

校内書き初め大会が、3学期の初日1月6日から行われました。書き初めは、冬休みの国語科課題でした。2階の1年生の教室から5階の3年生の教室まで一斉に、大きな画仙紙に書かれた作品が教室内と廊下に掲示されました。

太く大きく書かれた作品に囲まれた教室や廊下は、いつもと異なり、ほどよく引き締まりあらたまった雰囲気を出していました。9期生もまじめに課題に取り組みました。（「10時間頑張った」という声も!）伸びやかな筆跡の「新たな決意」には、9期生の3学期に対する心構えが感じられます。この書き初め課題は中学3年生まで続きます。来年はさらに素晴らしい作品が披露されることを期待しています。



中学国語科4人の先生方から、次の皆さんが金賞に選ばれました。おめでとう！

1組	■■■■	さん、	■■■■	さん、	■■■■	さん、	■■■■	さん、	■■■■	さん
2組	■■■■	さん、	■■■■	さん、	■■■■	さん、	■■■■	さん、	■■■■	さん
3組	■■■■	さん、	■■■■	さん、	■■■■	さん、	■■■■	さん、	■■■■	さん
4組	■■■■	さん、	■■■■	さん、	■■■■	さん、	■■■■	さん、	■■■■	さん

後期 EGG セミ ポスターセッションの準備中



南高祭後からスタートした後期 EGG セミは、クラステーマからグループごとにテーマを設定し、実践をともなう調査をメインの活動として展開してきました。

実践活動も、グループによっていろいろです。クラスメイトを対象にアンケート調査をしたり、様々な分野の専門の方々に手紙や WEB によるインタビューを依頼したり、可能な範囲で施設を訪れたり、実験をしたり…。WEB によるお手軽な情報収集だけでなく、実際に行動を起こして、生きた資料を自分たちで集める工夫をくり返してきました。

工夫して手に入れた調査資料をもとに、現在ポスターセッションの発表準備を開始しています。数ある調査資料のどれを活用するのか、どのような順序で説明するのかなどをグループで話し合いながら、ポスターやフリップ作成を進めています。

後期 EGG セミのゴールは、ポスターセッションでの発表です。発表は3月13日(土)です。1年生の EGG セミの集大成として、十分成果を発表できるよう、協力して頑張りましょう。ほかのグループの発表もお楽しみに！



道徳リレーが行われました

11月にスタートした道徳リレーが1月25日に終了しました。普段は担任の先生と一緒に道徳の時間を学びますが、道徳リレーでは、学年の7人の先生が順番に各クラスを訪れて、さまざまな視点から授業を行いました。9期生のみなさんにとっても、先生たちにとっても、教科の授業時間とは異なるお互いの姿を楽しむことができました。

道徳リレーのテーマ

酒井先生「反則金額を考える」

深谷先生「HUG(避難所運営ゲーム)」

山口先生「バス・電車の中で」

大澤先生「学生と仕事と失敗」

西尾先生「多様な性のあり方」

青木先生「インターネットの危ない世界」

福田先生「障害はすべての人の中にある」

☆お知らせ☆ 中学事務より

令和2年度就学援助の申請が締め切りになります。今年度申請していない方で、ご希望の場合は、2月末までに中学事務までご連絡をお願いします。

☆表彰のお知らせ☆

おめでとう！

サッカー部

横浜 D ブロック代表選考会 優勝

県大会出場決定

睦月の福袋

EGG セミも佳境を迎えています。実践活動のなかでうまくいったり、いかなかったり一喜一憂する9期生。うまくいかなかった時に、なぜうまくいかなかったのかと考えることはとても貴重な経験です。「失敗は成功のもと」ですから！